

観世流・能

つるかめ  
「鶴亀」

和泉流・狂言

こしいのり  
「腰祈」

観世流・能

はごろも わごうのまい  
「羽衣 和合之舞」

小牧山文化事業

入場無料

# 小牧山薪能

たきぎ

のう

信長の館跡に再現される幽玄の世界



KOMAKI-YAMA  
TAKIGINOH

令和元年9月21日(土)

会場/小牧山 史跡公園

(雨天の場合:小牧市市民会館)

※演能中に雨が降った場合は中止になります。

観覧席開場 / 午後4時

オープニング  
セレモニー / 午後5時

薪能開演 / 午後6時

主催/小牧市・小牧市教育委員会 企画運営/小牧山薪能実行委員会

共催/小牧市観光協会、こまき市民活動ネットワーク、こまき市民文化財団

後援/中日新聞社、小牧市文化協会、小牧豊山くらしのニュース、小牧商工会議所

協力/公益社団法人能楽協会 名古屋支部

問合せ先/生涯学習課(0568)76-1166(当日の問合せ先/小牧市役所代表 0568-72-2101)

※カメラ、ビデオ、録音機器、携帯電話等による撮影・録音・録画は固くお断り致します。

※薪能会場内への酒類の持込は固くお断り致します。



# 番組

(午後)			
5:00	オープニングセレモニー 名古屋市立名東高校能楽研究部 仕舞 小牧市謡曲連盟 仕舞		
5:45	火入れ式	つるかめ	
6:00	観世流・能「鶴亀」	シテ ツレ	皇帝 鶴亀 大臣 従臣
		ワキ ワキツレ	久田 勘 吉沢 旭 伊藤 裕 橋本 宰 橋本 樹 橋元 正 井上 次郎 竹市 学 船戸 昭 河村 裕 加藤 洋 山田 輝 久田 三 山中 津 山本 志 本野 親 星野 勲 村井 郁 路子 邦
		アイ 囃子	官人 笛 小鼓 大鼓 太鼓 後見 地謡
6:45	和泉流・狂言「腰祈」	シテ アド	祖父 山伏 太郎冠者
	後見		佐藤 友 鹿島 彦 佐藤 融 井上 松次郎
			— 休憩10分 —
7:15	観世流・能「羽衣 和合之舞」	シテ ワキ 囃子	はごろも わごうのまい 天人 漁夫白龍 笛 小鼓 大鼓 太鼓 後見 地謡
			清沢 一 飯富 政 山村 友 後藤 嘉 河村 真 鬼頭 義 近藤 幸 今沢 美 山田 高 山中 義 松山 志 山本 幸 本野 親 瀬戸 勲 角田 洋 尚香
			附祝言
8:00	終演		

※出演者は一部変更となる場合があります。ご了承ください。

## 能 鶴亀(つるかめ)

いにしへの中国にて。新年を迎えた皇帝の宮殿でお正月の行事が執り行われます。皇帝に仕える官人が登場し、皇帝が月宮殿にお越しになるので、殿上人は皆参上するように、と触れ回ります。皇帝が不老門に現れて初春の日の輝きをご覧になると、万民が天に響く祝賀の声を上げます。宮殿の庭は金銀珠玉に満ちて美しいことこの上ない様子。こうしたなか、大臣が進み出て例年のように鶴亀に舞をさせ、その後、月宮殿で舞楽をなさいます。と皇帝に奏上します。鶴と亀が舞って皇帝の長寿を祝うと、皇帝も喜び、みずから立って舞います。さらに殿上人たちが舞って祝賀の場を盛り上げた後、皇帝は御輿に乗って長生殿へ還ります。

## 狂言 腰祈(こしいのり)

永年の修行を済ませ帰郷した山伏は、久々に祖父(おおじ)のもとを訪ねます。すっかり腰の曲がった祖父を見て、山伏は修行の成果とばかりに、祈禱の力で腰を元に戻そうと試みますが、祈りが効き過ぎて…。

## 能 羽衣(はごろも)

狂言に登場する山伏の大半は、祈禱の効果が現れない苦心が面白さを誘いますが、本曲は逆で、効き過ぎるところに可笑しみが生まれまします。山伏の奮闘と祖父の狼狽ぶりが見どころです。

駿河国三保の松原に住む白龍という漁夫が、今日も連れ立って釣りにやってきました。浦の景色を眺めていると、空に花が散り、音楽が聞こえ、いい香りがしてきます。見回すと、松の梢に美しい衣が掛かっています。

ます。家の宝にしようと思いい、持ち帰ろうとしますと、一人の女性が現れ、私の衣なので返してほしいと頼みます。そして自分は天人で、衣は天の羽衣で、人間が持つものではないといえます。白龍はますます喜び、返そうとしますが、天人は羽衣がなければ天に帰れません。天人は羽衣ふりさけ見れば霞立つ雲路までひて行方知らずも」と謡い、空に行く雲を羨み嘆きます。白龍は、天人が可愛そうになり、天人の舞楽を見せてくれたら衣を返そうと言います。天人は喜んで承知し、まず羽衣を返してほしいと言います。白龍は、先に衣を返すと、舞楽なしで帰ってしまうのではと心配しますが、疑いは人間にあり、天上には偽りは無いと言われ、恥を知り衣を返します。天人は羽衣をまとい、月宮殿の天人の生活を称え、や、春の三保の松原の景色を称え、駿河舞を舞いながら、天上へと帰っていきます。

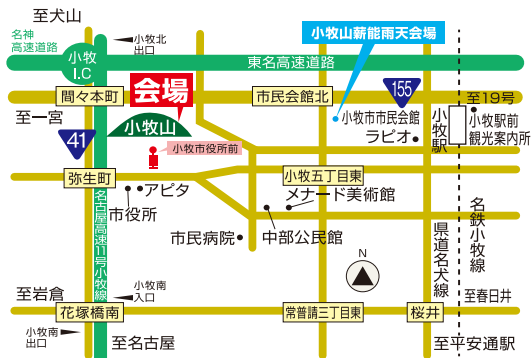
出典 能「鶴亀」:the能ドットコム (<http://www.the-noh.com/jp/>)  
能「羽衣」([http://hisadakan-oh.com/story/105\\_hagoromo.html](http://hisadakan-oh.com/story/105_hagoromo.html))  
狂言「腰祈」:井上松次郎

新能開演前に、能面の試着体験や、公益社団法人能楽協会名古屋支部による能で使われる能面などの展示を行います。熱中症にご注意ください。

## 交通アクセス

名鉄バス・こまき巡回バス	「小牧市役所前」停留所すぐ
名鉄小牧線 (名古屋市営地下鉄)	「平安通駅」で、地下鉄上飯田線・名鉄小牧線へ乗り換え「小牧駅」 「小牧駅」下車、西へ約1.2キロ(徒歩約15分)、名鉄バス(約5分) こまき巡回バス(約11分)「小牧市役所前」停留所すぐ
名鉄犬山線	「岩倉駅」下車、名鉄バス(約15分)「小牧市役所前」停留所すぐ
名鉄高速バス(近距離高速線)	名鉄バスセンター(名古屋)乗車(約40分)栄乗車(約25分)「小牧市役所前」停留所すぐ
東名高速道路・名神高速道路	「小牧インター」出口から車で約5分
国道41号	小牧市内「弥生町」の交差点を東へ約600m

※駐車場は台数に限りがあります。  
※当日は「小牧駅～小牧山」の会場間を結ぶ無料シャトルバスを運行しますので、ご利用ください。(午後2時30分～午後10時30分)  
※飲酒運転は絶対におやめください。飲酒される方は公共交通機関をご利用ください。



## 同日開催 こまき信長夢夜会



史跡小牧山は織田信長が4年間を過ごし、天下統一への足がかりとした信長ゆかりの地です。その小牧山に信長の秋の夜会を再現します。会場内を彩る照明やお花、お酒、グルメ、音楽、情熱的なタンゴのステージ、そんな“おもてなし”の数々を皆様も信長に招かれた客人の気分ぜひ楽しんでください。

詳しくは <https://www.city.komaki.aichi.jp>

9月21日(土) 午後3時から午後10時

会場 小牧山 史跡公園 雨天決行  
小牧市堀の内一丁目1番地

問合せ先 小牧市シティプロモーション課(0568)76-1172  
(一社)小牧市観光協会(0568)39-6123[当日]

## 音声ガイド

能のセリフや場面の解説を音声ガイドする、イヤホン付FMラジオを貸出します。

解説演目 観世流・能「鶴亀」 観世流・能「羽衣」

料金 500円(レンタル料)+1,500円(保証金)  
※保証金はラジオ返却時に返金します。

申込方法 当日、新能FM ガイドラジオ貸出所  
(小牧山 史跡公園内)にてお申込みください。

※ガイドは台数に限りがあります。  
※都合により、内容を変更する場合がありますのでご了承ください。